

長周期地震動を知っていますか？

～ ぐらりと「揺れ」～

プレゼンター

大阪管区気象台 地震火山課 古田 佐代子（ふるた さよこ）

実験内容

6月18日07時58分、大阪府北部で震度6弱を観測する地震が発生しました。

震度6弱とは「気象庁震度階級」の1つで0～7まで10階級あります。震度は地面の揺れの指標であり、被害発生の可能性を示す「ものさし」です。気象庁は、1996年4月に計測震度計による震度観測に完全移行し、客観的で迅速な震度情報の発表を可能としています。

一方、大阪府北部の地震ではもう一つの「揺れ」が観測されていたことをご存知ですか？ この「揺れ」つまり「長周期地震動」や、気象庁の「長周期地震動階級」について、映像や実験を交えながらご紹介します。

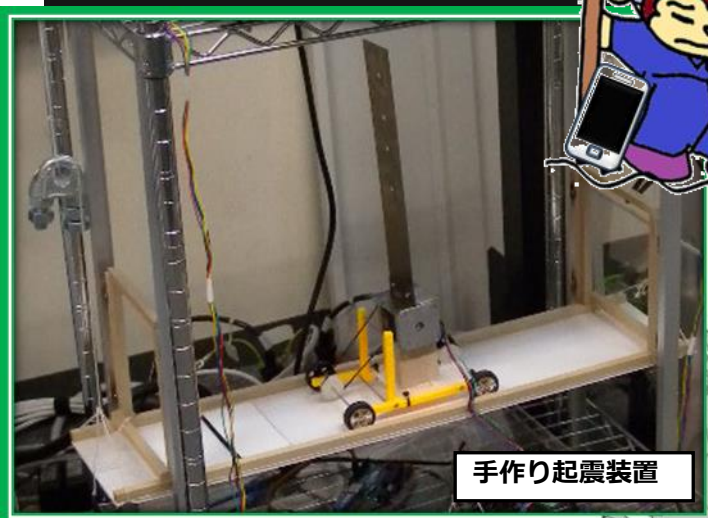
説明ビデオ

天災は
高い所にやってくる

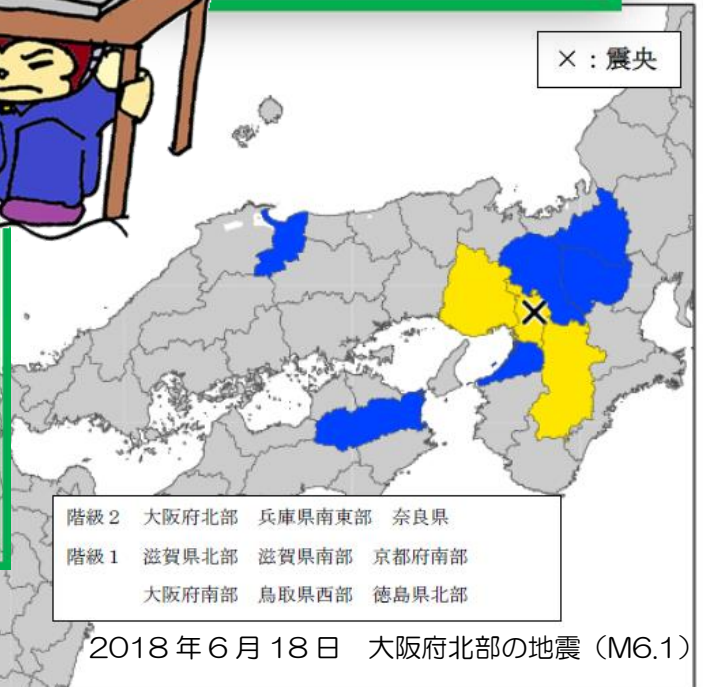
0:00 / 0:00



×：震央



手作り起震装置



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4